

NEWS LETTER

10.29日・11.26日・12.17日
10:30~12:00
開催場所：ちがさき市民活動サポートセンター

わたしたちの未来には、どんな道徳があるんだろう。どんな考え方があろう。それは思っているよりも、多様なかもしれない。そこで、まちの先輩の大人たち「まぢびと」と出会い、ゆる〜くお祭りできるBARのような場所をつくりました。わたしたちの未来の考え方がちょっと変わるかも。

予約不要！
お気軽に参加してください。

ワカモノ×まぢびと

【主催】 茅ヶ崎市民活動支援NPOサポートセンター(ちがさき市民活動サポートセンター第五事務局)

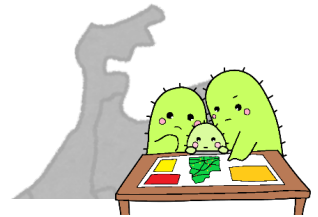


△ おしゃべりばー 第1回~4回 (詳細はP6)

CONTENTS

- ・開催案内 2~3月主催イベント
- ・開催報告「ボランティア塾ふりかえり交流会」、防災訓練、寄贈品仲介
- ・「こどたん+2024」News！予告 ver.2
- ・開催報告「SDGs カフェ7」 「おしゃべりばー」
- ・「さぼちゃんが行く！」 茅ヶ崎の社会教育を考える会
- ・お知らせ/カレンダー

#サポセンはみんなの想いでできている



1月1日に起きた令和6年能登半島地震で被害を受けられた皆様に心よりお見舞いを申し上げます。一日も早く穏やかな日常が戻ることを、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。支援金・義援金、ボランティア情報等のリンク先をサポセンHPでも紹介しています。被災された方々へ思いを馳せながら、自分にできる支援を続けていきたいと思います。

今後の予定



◆ 2/17(土) 14:00~16:00
SDGs カフェ8「わたしはわたし」自分らしくいられる社会・選択肢が多い未来を~SOGI・LGBTのことを考える



◆ 3/3(日) 14:00~17:00
地域の居場所づくり交流会VIII
「まちなか場づくりのこれから~プレイスメイキング」

◆ 3/9(土)~3/21(木) @市役所本庁舎1階
市民活動パネル展 市民ふれあいプラザ

◆ 3/23(土) 14:00~16:00
SDGs カフェ9「地域とともに歩む 企業の社会貢献活動」

◆ 2/10(土) 15:00~16:30
「おしゃべりばー」

◆ 2/25(日) 14:00~16:00
NPO 講座3「茅ヶ崎ミライトーク」

◆ 3/9(土)・3/10(日)
「こどたん+(プラス)2024」 詳細はP4.5

- ・多世代が楽しめる体験型交流イベント！
- ・遊び体験やお買い物の企画がたくさん！

◆ 3/9(土) 13:30~15:30 サポセン企画交流会
「じぶんさがし~隠れていた自分のチカラに気づく~手作り名刺をもって、一歩踏みだそう」



NPO 講座 3 「茅ヶ崎ミライトーク」



市長と副市長と市民活動団体が、5年後・10年後の輝く未来に向けて、まちづくりへの思いを語りつくす2時間！市と市民が、共にチカラを合わせて一緒に取り組めることは何か、どんなことでも連携・協力できるのか、これからの活動のヒントが見つかる、対話イベントです。

- ◇日 時：2月25日(日) 14:00～16:00
 - ◇定 員：プレゼン 10 団体、一般参加 20 名 (要申込・先着順)
 - ◇対 象：行政との連携・協働を考えている市民活動団体、関心のある個人
 - ◇申 込：下記の QR コード、サポセン HP、メールや電話でも ok
 - ※手話通訳あり、託児(6ヶ月～3歳/先着3名)を希望の場合は、2/15(木)までにお申込みください。
- ◇場所：ちがさきサポセン (フリースペース大)
 - ◇参加費：無料

プレゼン団体の申込 2/3(土)より受付



一般参加の申込 2/10(土)より受付



「地域の居場所づくり交流会Ⅷ」 まちなか場づくりのこれから ～プレイスメイキング～

茅ヶ崎市は、人口の増加が続き、子育て人口も増えていますが、自然環境が豊かな一方、まちなかで多世代が一緒に過ごし、交流する場が多いとは言えません。日常的に交流ができワクワクする居場所がもっと点在すれば、まちと人との関係性が変わるかも！？講師のお二人の活動ともに市内の実践事例を交え新しい可能性を探ります。

★プレイスメイキングとは、公共スペースの計画、設計、管理に対する多角的なアプローチ方法。ハードとして「場」ではなく、空間の居心地が良くなり、楽しいコンテンツが生まれ育ち、賑わいが生まれ魅力が増し、そしてまちの価値が上がっていく場づくりのこと。

- ◇日 時：3月3日(日) 14:00～17:00
- ◇場所：ちがさきサポセン (フリースペース大) ◇参加費：300円(資料代)
- ◇対 象：プレイスメイキングを通じた居場所づくりに関心がある市民、市民活動団体、自治体、福祉団体などの職員、学校関係者など
- ◇講 師：塚越 暁さん (HARAPPA(株)代表取締役、原っぱ大学ガクチョー)
田村 康一郎さん (一般社団法人ソトノバ理事、生駒プレイスメイキング)
- ◇事例報告：越地 清美さん (ちがぼ～代表)、河内 聖さん (ハラペコボックス)
- ◇定 員：30名 (要申込・先着順)
- ◇申 込：2/1(木)～2/22(木)、右記の QR コード、サポセン HP、メールや電話でも ok
- ※手話通訳・要約筆記、託児(6ヶ月～3歳/先着3名)を希望の場合は、2/15(木)までにお申込みください。



申込はコチラ↑
2/1(木)より受付



＝SDGs カフェ 9＝ 「地域とともに歩む 企業の社会貢献活動」

茅ヶ崎市萩園に本社のある「株式会社アルバック」。本業に加え「地域」「環境」「次世代育成教育支援」の3つの重点課題を軸に、様々な社会貢献活動の実践も行っています。立場は違っても、多様性を尊重し持続可能な社会を作りたい、茅ヶ崎を盛り上げたいという思いは同じ！企業の考え方や取り組みを知り、共にできることを探りませんか。

- ◇日 時：3月23日(土) 14:00～16:00
- ◇場 所：ちがさきサポセン (フリースペース大) ◇参加費：無料
- ◇ゲストスピーカー：小林 貴人さん ((株)アルバック 理事)
- ◇定 員：30名 (要申込・先着順)
- ◇申 込：2/1(木)より開始、右記の QR コード、サポセン HP、メールや電話でも ok
- ※手話通訳・要約筆記、託児(6ヶ月～3歳/先着3名)を希望の場合は、3/6(木)までにお申込みください。



申込はコチラ↑
2/1(木)より受付

もっと知りたい！サポセンのこと

～市民活動応援プログラム～ 2023年11月～12月開催報告

開催報告

ボランティア塾 in 鶴嶺高校 参加団体ふりかえり交流会

◆日時：2023年12月9日(土) 13:00～15:00

◆参加者：7団体12名



今年のふりかえり交流会は、生徒のふりかえりや団体のふりかえりの意見や感想を共有するとともに、各団体が交流できる場にしたいと考えました。

前半は、サポセンからボランティア塾の取り組み状況・課題や鶴嶺高校とのふりかえりを報告し、各団体からは日頃の活動内容や塾参加の感想を話してもらいました。また、参加団体が聞けなかった1部の菊池モアナさんの講演内容を紹介、モアナさんの行動力や「気になる」を突き詰めた人生に共感し真剣に聞き入る生徒が多かったことを報告しました。

後半は、生徒のふりかえりに多かった内容から、

A. 団体や活動内容を知ってもらうには？

活動に参加してもらうには？

B. 体験型授業のアイデアはありませんか？

この2つのテーマで、2グループずつ全部で4グループに分かれフリーディスカッションを行いました。

ディスカッション後は、参加した皆さんからいろいろな意見を聞くことができました。

A:「SNSの活用」「生徒からボランティア希望あった時の積極的な受入」「ユースボランティア+との連携」

B:「体験・実感の重要性」「アイスブレイクの必要性」「導入部をクイズ形式で」「主張を押しつけない」

「実施した団体間での意見交換」等々、

今後のボランティア塾の改善の参考になりました。

他にも「ボランティア塾は活動の励みになる」「他の学校にも広げてほしい」という声も多くありました。

ボランティア塾当日はそれぞれの授業があるので参加団体の交流がなかなかできませんが、他の団体のお話を聞いて「そんな活動をされているのか、知らなかった、もっと知りたい」「みなさん、いろいろな工夫をしているんですね」など新しい発見があったようです。時間が短く感じるほど盛り上がり、「今日は来て良かった」という言葉がみなさんから聞こえました。

★開催報告の詳細は、サポセンHPをご覧ください

防災への意識を高めて～消防訓練を実施

2023年11月15日(水)休館日にサポセンスタッフ13名で消防の総合訓練を行いました。事前に各自で、東京消防庁のオンラインによる訓練で学習したうえで、当日のリアル訓練として、消火訓練、通報訓練、避難誘導を行いました。災害が起きた時の備えで定期的に訓練をしています。

《スタッフの感想》

・毎年訓練を実施していても、実際に動いてみると忘れていたり、想定外のことがあったりするので、やはり最低年に1回の訓練は必要。

・実際に事態に遭遇したとき、スタッフが慌てずに落ち着いて行動できるよう、普段からの意識付けが大切と感じた。



△避難誘導



△水消火器を使った消火訓練

▷サポセン近郊の広域避難場所◁

中央公園、市役所、市民文化会館、総合体育館、電源開発(株)、市体育館、梅田小・中学校



広域避難場所

利用者のみなさんも、茅ヶ崎市の防災マップを確認し、備えておきましょう。

■ 寄贈品♥笑顔につながる贈り物～

サポセンでは様々な寄贈品を仲介しています。年末から年始にはお菓子や文房具類、カレンダーと寄贈いただきました。寄贈品は市民活動団体や利用者の方々へ笑顔に繋がるものとなりました。一部ご紹介します。

♥明治のお菓子(寄贈元:明治ホールディングス(株)株主の皆さま)

障がいのある子どもや自然災害で被災した子どもの支援活動をしている団体へお菓子や飲料を寄贈するプログラム。

クリスマス会などで手にした子どもたちの笑顔が目にかびます。



♥たのくんからの贈り物(寄贈元:(株)大塚商会)

通信販売事業「たのめーる」のパッケージ破損などで戻し入れになった商品をNPO団体や福祉施設に寄贈する社会貢献プログラムです。文具類や日用品など拠点のある団体を中心にお渡ししました。



♥2024年カレンダー(寄贈元:大和リース(株)、利用者さん)

カレンダーが館内に掲示されるのを楽しみに待ってくださる利用者の方もいるほど。12ヵ月のお付き合い、どのカレンダーにしようかと選ぶ姿も真剣です♪



予告 ver.2

ちがさきを知る・みんなでつながる・新しいことにチャレンジする

プラス

こどたん + 2024 News !

子どもから大人まで、多世代が楽しみながらつながる、体験型交流イベント。

参加した人たち同士が交流し、みんなの思いが繋がる。いろいろ体験しながら、ちがさきの魅力を知って、これからも住み続けられるまちにするためにできることを考え、新しいことにチャレンジする。そんなキッカケづくりの場を提供します。

今年のテーマは「ゆるっとコミュニケーション」。出会った人たちと生まれる会話を楽しんでみよう！

会場：
ちがさきサポセン

3月 9日(土) 9:30~15:30

3月 10日(日) 9:30~15:00

こどたん+2024の
最新情報はコチラ→



3/9(土)

館内 9:30~11:30

6連発の輪ゴム銃づくり★

ソーラークッカー工作&実演★

工作してみよう 電気の実験★

ミニボッチャ体験 点字体験

チョークで手形アート

駐車場を
スペシャルあそび場に!

屋外 9:30~15:30

・駄菓子

・絵本

・昔あそび

・腐葉土販売、手作り品販売

・ミニライブ♪ 等

おやこであそべるよ〜

屋外 9:30~15:30

保護犬がやってくる

・啓発活動・チャリティグッズ販売

・くじ、ゲーム

無線通信体験

ソーラークッカーでクッキング体験

(館内の体験で作ったソーラークッカーでクッキングします)

★…「事前申込」：受付は 2/22(木)より開始(先着順) 空きがあれば当日参加 OK
都合により予定が変更になる場合があります

¥…材料費が必要な体験、販売ブース
☆詳細は、サポセン HP をご覧ください☆

サポセン企画〜ワークショップ&交流会 @ちがさきサポセン

3月9日(土)
13:30~15:30
(13:00~受付)

じぶんさがし

隠れていた自分のチカラに気づく

手づくり名刺をもって、一歩踏み出そう

3/9㊕交流会
申込はコチラ



- ▷何かやってみたい! その何かって何だろう? と思っている方
- ▷自分ってなんだろうと自分自身に向き合ってみたい方
- ▷誰かのために役に立ちたいけど…はじめの一歩が踏み出せない方
- ▷身近な地域にも自分にできることがあるのか探したい方
- ▷地域で仲間をつくりたい方 など

ファシリテーター

スキルノート主宰
芦沢 壮一さん

参加費 500円

定員 30名
(先着/申込制)

内容 この時間だけはゆっくりと自分自身に向き合い、そのなかでこれまで見えていなかったもの、忘れかけていたことを呼び起こし、他者とのやりとりを通して**自分のチカラ**にそれぞれ気づきます。

後半は、**自分のチカラ**を名刺という自己紹介ツールの肩書に落とし込み、「いまなりたい自分」(秘めていた想いや想像も OK) の手書き名刺をつくり、みんなと名刺交換タイム。

新たな期待される自分の役割を楽しみながらの名刺交換はこれまでやってきたことのない名刺交換となり、みんな笑顔になれるはず! 身近に**自分のチカラ**を必要としている人や場があることに気づけるチャンスかも♪

※手話通訳・要約筆記、託児(6か月~3歳/先着3名)▷▷ご希望の方は2/20(火)までにお申込みください。

3/10(日)

館内 9:30~15:00

竹とんぼ作り 万華鏡づくり 羊毛でおえかき

館内 9:30~11:30

ボールペンでお絵かきリレー
手話ダンス体験

イースターデコパージュ
手話体験

館内 11:45~12:45

サンバ演奏&ダンス体験

館内 13:00~15:00

KEEP LEFT プレート作り*



ふくらむ洋服フラフック体験
ラジオドラマ体験*

チョークで手形アート
防災スタンプラリー

屋外 9:30~15:00

*屋外…

ガールスカウト体験



スクラッチアート作り

おいでよ! サドベリーおまつりや
・たこ焼き、焼きそば など販売
・射的、くじなど

子ども遊び広場
・スーパーボールすくい
・木工あそび
・飛び出すぬりえ

見たことのない木のおもちゃ販売
ネパールの子どもの仕事体験



化学の仕組みで色変飲料やゼリー販売

ソーラーッキング体験

ネパール雑貨、コーヒー販売 など



お楽しみ♪サポセン企画

さぼちゃんワードラリー



会場内にかくれた文字をみつけて
ひとつの言葉をつくろう♪

《元気になる企画がたくさん♪ 参加予定 33 団体!》

NPO 法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会、認定 NPO 法人 NPO サポートちがさき、OTO-TOY ハウス、ガールスカウト神奈川県連盟第 16 団、KEEP LEFT PROJECT、さぼやんず、サンチャイ・ネパールねばるば、手話ダンス・フライングハンズ茅ヶ崎、一般社団法人湘南サドベリースクール、湘南 SHOW 点、認定 NPO 法人湘南ふじさわシニアネット、湘 1Leben、じゃおクラブ湘南、ソーラーハウスにしかわ、チアフル、茅ヶ崎市国際交流協会キッズイベントグループ、茅ヶ崎市視覚障害者福祉協会、茅ヶ崎市聴覚障害者協会、茅ヶ崎セフティコミュニティアマチュア無線クラブ、ちがさき竹とんぼ教室、つなぎの会茅ヶ崎、DIY アドバイザー神奈川茅ヶ崎支部、ネパール教育支援の会、Pukana La[=]MARKET、Homehome Home(ほめほめほーむ)、みんなで Kitpas

▷3/9(土)プレイパーク: 青い空 books、香川小学校 1 年 5 組有志ものづくり販売、せかふれアート、駄菓子屋わーい、ハラペコボックス、任意団体わわわのわ (50 音順、1/25 現在)

《駐輪場協力》AGC セイメイケミカル株式会社 《後援》茅ヶ崎市、茅ヶ崎市教育委員会

市民活動パネル展 開催

2024



◎展示期間: 3月9日(土)~3月21日(木) 8:30~17:00

◎展示場所: 茅ヶ崎市役所 1 階 市民ふれあいプラザ

市民活動団体の日頃の活動やイベント告知、会員募集などのメッセージをお届けします。10 分野から 24 団体が参加! (2024.1.25 現在) オリジナリティあふれるパネル展示をぜひ見に来てください♪

参加団体	サンチャイ・ネパールねばるば	筆記通訳サークル「虹」	市民劇団オンリーワン
	湘南シニアクラブ	茅ヶ崎郷土会	ゆめたい
	じゃおクラブ湘南	湘南SHOW点	茅ヶ崎おやこ劇場
	Familio	NPO法人ちがさき自然エネルギーネットワーク	松浪フラワーコミュニティ
	三翠会	わんにゃんマルシェ実行委員会	KEEP LEFT PROJECT
	九条の会・ちがさき	茅ヶ崎国際交流協会	ネパール教育支援の会NESA茅ヶ崎事務所
	ソーラーハウスにしかわ	みんなの居場所びすたーり	わ・ちがさき
	NPO法人パソコンボランティア湘南	Chigasaki Wave Club	認定NPO法人NPOサポートちがさき

市民のチカラで
伝える・変える・つなげる未来へ

◆日時：2023年11月26日(日) 14:00~16:00

◆参加者：25名

◆ゲストスピーカー：茅ヶ崎市国際交流協会(IAC)

・ IAC の概要：佐藤和美さん(IAC 代表代行) ・ 事例報告Ⅰ：佐久間淳さん(日本語日曜教室)

・ 事例報告Ⅱ：大和田つかささん(国際交流子育てサークル)、佐藤育芝さん(国際交流子育てサークル代表)



<ミニ講義：明治大学兼任講師・小山紳一郎さん>

日本の在留外国人の状況、政府・自治体の多文化共生施策に関する講義の後、最後に「外国人住民に生活情報を伝えるうえで、日本語教室や子育てサークルが、大変重要な役割を果たしている」との話がありました。

<事例報告Ⅰ：日本語日曜教室グループ>

外国人に対する日本語学習支援を目的に、茅ヶ崎市との共催事業として、無料で開講しています。活動内容は、外国人学習者のニーズに対応した日本語教育と日本文化体験の2本立て。

現在、学習支援者は17名で、全員ボランティア。学習者は45名で、出身国はインドネシア、ベトナムなど、



12 各国。学習者の声としては、「子育て支援、各種情報が得にくい」「公的機関での外国語サポート（表示、書類等）の充実」などがあります。

※開催報告の詳細は、サポセン HP をご覧ください

今後は、日本人と外国人居住者が共に社会を創っていく橋渡しを行う役割が必要で、そのためには、茅ヶ崎市との連携強化、IACの他部門との連携が重要です。

<事例報告Ⅱ：国際交流子育てサークル>

大和田さん：外国につながりがある親子と国際交流に興味のある方などが市内外から参加。コロナ感染症の影響で一時活動を中止の時期もありましたが、多くの外国人親子や日本人親子が、孤独感や困難に直面していることに気づき、活動を再開。参加人数が少ない時もありましたが、「楽しかった」の言葉と共に帰る親子を見ると、大変励みになりました。

佐藤さん：市内外に外国人が気軽に参加できるサークルがないので、自分で団体を作りました。外国につながる親子は、言葉の壁だけでなく、文化や風習の違いによる誤解など、生活には様々な壁があります。国籍にかかわらず子育ての悩みを相談して交流する場をつくり、誰もが安全・安心して暮らしやすいまちをつくりたい。

<参加者の声>

「日本語教室や子育てサークルの現状、課題等が分り易く、素晴らしかった」などの感想をいただきました。

// 10代、20代のワカモノたちの居場所 //

開催報告

ワカモノ×まちびと おしゃべりばー 開催レポート！



10月から毎月開催しているおしゃべりばーは2月で最終回。「多様なはたらき方」というテーマで、自分の将来のことや今考えていることなどについてゆるゆるとお話してきました。

第1回目(10/29)のまちびとは、サポセンスタッフでもあり、現在は「衣食住+遊」を届けていこうとしている矢野雅大さん。第2回目(11/26)は、ショップスタッフを経てwebデザイナーに転身、ライターとしても活動しながら現在は農家を目指すキクチレイコさん。第3回目(12/17)は新しい形で医療を身近に届けて行こうとしている訪問看護師のおのでらげんきさん。そして第4回(1/21)は FM 茅ヶ崎で活躍中、環境問題に取り組む BENIRINGO の阿部汐里さんにお越しいただきました。

それぞれはたらき方、生き方に色があるところにその人の個性が出ていました。その中でも「まずはやってみる」ことから自分に合ったスタイルを見つけていたところ、そして楽しんでいることが共通していました。また、キラキラした部分だけではなく、その背景の部分を知れることで勇気をもらえたり、背中を押される瞬間がたくさんありました。

次回の 2/10(土)のおしゃべりばーでは茅ヶ崎でキッチンカー”SESSION COFFEE BASE”として活動するリッキーさんにお越しいただきます。普段は交わらないまちの先輩の大人と話してみることで、新たな選択肢や考え方に会えるかもしれません。お気軽にご参加ください！

おしゃべりばーって？

ワカモノがまちの多様な価値観を持つ大人“まちびと”とゆるーくつながれるBARのような場所です。毎月まちびとを一人ゲストに呼び、お菓子などを食べながら自由におしゃべりします。

最終回：2/10(土)15:00-16:30@ちがさきサポセン

イベント詳細はサポセン Instagram/HP をチェック！



©CHIGASAKISAPOCEN



さぼちゃんが行く！

茅ヶ崎の社会教育を考える会

茅ヶ崎の社会教育・生涯学習の充実を求めて、月1回の例会を催し、社会教育、男女共同参画、平和、まちづくり、福祉などについて話し合い、月刊誌の読書会も行っています。3か月ごとに会報「息吹き」を発行しています。(1976年4月設立、西山正子・丸山理共同代表、正会員45名)

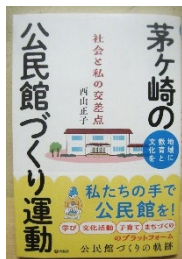
《西山・丸山両代表他の方々にお話を伺いました》

「公民館は、市民の自由なたまり場です・市民の間づくりの場です・市民の‘私の学校’です・市民による健康づくりと文化創造のひろばです・行政から独立した独自の社会教育の施設です・社会教育の専門職員がいます・無料で利用できます(一部略)」これは、「息吹き」の毎号冒頭に掲げられている公民館についての7つの宣言です。この宣言が会の思いを象徴しています。

茅ヶ崎に学びの場「公民館」を

設立は1976年と歴史のある会ですが、その当時、茅ヶ崎市には、社会教育法に基づき国内各地に開設されてきた公民館がなく、地域に主婦も学べる場を求めて、子育て中の西山さんが中心となって1975年に「公民館について勉強する会」を立ち上げました。その翌年、学習するだけでなく運動体として、会の前身となる「茅ヶ崎市に公民館をつくる会」を設立したのです。

それからは、市役所や市議会へ交渉や要望を繰り返して、市民へ運動をPRするため「息吹き」を創刊。その甲斐もあり、1977年までに市の総合計画に公民館の建設がうたわれ、1館目の建設予算が計上されました。詳しい経緯は、昨年西山さんが出版した「茅ヶ崎の公民館づくり運動」をご参照ください(サポセンにも寄贈していただきました)。

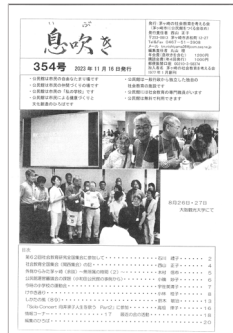


社会教育の充実を掲げて改称

市民念願の1館目となる小和田公民館が1980年に開設。その後、鶴嶺、松林、南湖、香川と1989年までに計5館が開設され、さらなる構想もあったものの、以降市は新たな公民館は建てず、地域集会施設としてコミュニティセンターを各地域に展開していきました。会としては、こうした状況を踏まえ、1995年に「茅ヶ崎の社会教育を考える会」に改称し、今後は福祉の分野も含めた社会教育の領域で幅広く活動していくことにしました。

年間を通じて、会の活動としては、月例会をはじめ、各種学習会、公民館でのパネル展、教育委員会との意見交換会、社会教育研究の全国集会参加などがありますが、特筆すべきは、前述のほぼ設立当初からの「息吹き」の発行です。

発信し続ける「息吹き」



2010年の300号到達時には休刊との議論もありましたが、全国に広がる読者の後押しもあり、年6回発行を4回にして存続することとし、昨年11月で354号に至っています。その11月のとある土曜の午後、月例会とは別に編集担当の会員4名がサポセンに集まります。最終編

集の後、A4判20ページほどの冊子約400部の印刷、紙折り等まで数時間かけて作業します。そして後日皆で手分けして製本、仕分け後、会員、購読会員、行政、公共施設等に配付・発送します(「息吹き」はバックナンバーも含め、サポセン・図書館本館で閲覧できます)。

毎年8月の発刊には「私の8月15日」という読者からの寄稿による特集を組み、反戦・平和への願いを新たにしています。こうして、「息吹き」を通して会としての意思が受け継がれています。

新たな公民館・社会教育のあり方を

近年の公民館を取り巻く状況は平穏ではありません。全国では、財政難等から館数は2000年あたりをピークに減少傾向にあり、加えて職員の削減、利用の有料化、指定管理者への移行等により、社会教育としての企画・催しが減少、「貸館化」が進みつつあります。

一方で、公民館も地域社会の変化に対応していくことが求められています。教職である丸山さんは、学校教育との連携やさらなる市民との協力を図るなどして、公民館として新たな役割を創造していくべきと語ります。これからも会は、時代に即した公民館・社会教育のあり方を模索し続けていきます。



←サポセンでの月例会に出席の西山さん、丸山さんをはじめ、会員の皆さん。

お知らせ



■ 開館時間 変更 お知らせ

3月9日(土)・10日(日)「こどたん+(プラス)2024」の開催に伴い、以下の日程の**開館時間**が**変更**となります。

例えば、「打合せや印刷をしたい」「借りているロッカーから荷物を取り出したい」「備品を借りたい・返却したい」などで利用をご希望の方は、窓口スタッフにお問い合わせください。

※3/9(土)・10(日)は

○通常のご利用はできません

○こどたん開催時間中は車両の乗入れはできません

▷3月9日(土) 20:00 閉館

▷3月10日(日) 17:30 閉館

ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力ください。
ぜひ、こどたん+(プラス)2024へお越しください！

■ 広報ちがさき「市民の活動だより」

毎月1日発行の「広報ちがさき/市民の活動だより」コーナーで市民活動団体を紹介しています。

▷2/1号：みんなの居場所びすたーり

▷3/1号：こどたん+(プラス)2024

紙面の都合上、掲載が延期される場合があります

■ 令和6年度実施 市民活動げんき基金補助事業 「公開ヒアリング・プレゼンテーション」開催

応募した団体すべてが参加。提出書類(事業企画書)とヒアリング・プレゼンをもとに、市民活動推進委員会が評価・審査を行います。

どなたでも傍聴ができます。市民活動団体の熱い思いを直接聞ける機会！お気軽に参加ください。



日 時：3月16日(土) ※時間は未定

スタート支援(4事業)

ステップアップ支援(6事業)

場 所：茅ヶ崎市役所本庁舎4階 会議室2~5

問合せ：市民自治推進課 81-7126(直通)

■ パソボラ湘南主催 IT 支援

パソコン・スマホのお悩み事をサポセンで相談！

開催日：第2・第4月曜日(無料・予約制)

①13:00~14:00

②14:00~15:00

③15:00~16:00 ※各回定員2名

※申込受付：毎月1日から

※お申込みは、直接 NPO 法人パソボラ湘南へ

TEL 申込(16時以降)▷杉岡さん 090-9543-0070



詳細はコチラ▲

サポセンカレンダー

<○休館日、□館内利用制限日>

2月							3月							4月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3						1	2							
4	5	6	7	8	9	10	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
11	12	13	14	15	16	17	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
18	19	20	21	22	23	24	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
25	26	27	28	29			24	25	26	27	28	29	30	28	29	30				
							31													

- ・2/17 PM SDGs カフェ 8
- ・2/25 PM 茅ヶ崎ミライトーク

- ・3/3 PM 居場所づくり交流会
- ・3/8 PM こどたん+2024 準備
- ・3/9~10 終日 こどたん+2024
- ・3/23 PM SDGs カフェ 9

※最新情報はホームページにてご確認ください。主催イベント開催のため、フリースペースのご利用を制限させていただく場合があります。ご理解ご協力の程お願いいたします。

ちがさき市民活動サポートセンター

開館時間 9:30~21:30 (休館日：毎月第3水曜日、年末年始(12/28~1/3))

アクセス JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩 10 分程度・駐車場 14 台・障がい者用駐車場 1 台・駐輪場あり

連絡先 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7 TEL/FAX：0467-88-7546

E-mail：s-center@pluto.plala.or.jp URL：https://sapocen.net/

編集・発行 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき

(指定管理期間：2021年4月1日~2026年3月31日)

サポセンキャラクター
“さぼちゃん”



サポセン HP